

第453回 大阪眼科集談会プログラム

主催：一般社団法人大阪府眼科医会

日時：令和5年4月1日（土）14：00～16：30（予定）

【眼科領域講習単位：1単位】※事前申込不要

○現地参加者の単位受付について

必ず新しい専門医更新登録証（青・白色のカード）をお持ちください。

○単位受付時間 13：30～15：00

場所：毎日新聞オーバルホール

＜オンデマンド配信＞【眼科領域講習単位：0.5単位】※要申込（詳細はHP参照）

配信期間：令和5年4月7日（金）～4月13日（木）

○オンデマンド配信申込期間：4月2日（日）～4月6日（木）

○申込は大阪府眼科医会HP「大阪眼科集談会」<http://osaka-ganka.jp/osaka-shudankai/>から

座長：1-2 石橋真里佳（近畿大）、3-4 吉川大和（大阪医薬大）、5-6 居 明香（大阪公大）
7-8 福嶋葉子（大阪大）、9 佐々木香る（関西医大）

≪14：00～15：30≫

- 1 滲出型加齢黄斑変性に対するラニビズマブバイオシミラーへの切り替え例の早期経過
○石濱慈子、山本 学、居 明香、平山公美子、三澤宣彦、河野剛也、本田 茂（大阪公大）
- 2 内眼手術中に駆逐性出血を認めた4症例の検討
○留守 涼、盛 秀嗣、山田晴彦、高橋寛二（関西医大）
- 3 急性骨髄性白血病の髄外腫瘍により眼窩先端症候群を呈した一例
○渡邊愛子、園部智章（岸和田市民病院）、本田 茂（大阪公大）
- 4 硝子体腔内に貫通した睫毛により強膜炎および眼内炎を呈した眼内異物の1例
○木下雅貴、丸山和一、橋田徳康、西田幸二（大阪大）
- 5 MVT (Multi-Stimulus vision tester) を用いた新しい変視定量ツール
○七部 史、松本長太、野本裕貴、日下俊次（近畿大）、小池英子（堺市）、山雄さやか（愛知医大）
- 6 抗アクアポリン4抗体陽性視神経脊髄炎の再発に対してサトラリズマブ投与により視力改善がみられた1例
○元村恵理、森本 壮、西田幸二（大阪大）
- 7 視神経症、眼球突出を発症し治療に抵抗しErdheim-Chester病が疑われた一例
○佐浦絢羽、廣川貴久、柊山友里恵、戸成匡宏、奥 英弘、喜田照代（大阪医薬大）、木坊子貴生、武内 徹（大阪医薬大リウマチ膠原病内科）
- 8 弱視と鑑別を要した球後視神経炎の小児の1例
○藤野貴啓、森本 壮、青天目 信、西田幸二（大阪大）
- 9 移植片の径調整を行った周辺部角膜潰瘍の1例
○田尻健介、吉川大和、向井規子、喜田照代（大阪医薬大）

≪15：30～16：30≫

＜特別講演＞ 座長：尾辻 剛 先生（関西医科大学）

「網膜硝子体疾患 増殖性変化への対応 臨床と研究から」

坂口 裕和 先生（岐阜大学）

会費：1,500円（会場では、現金のみの取扱い）

講演時間：7分 討論：3分

抄録：400字以内 発表2週間前までに大阪眼科集談会係へ電子メールで送付して下さい。

次回集談会：令和5年6月 3日（土）毎日新聞オーバルホール

演題締切：令和5年5月13日（土）全てデジタル一面で行います。

演題応募先：大阪大学医学部眼科学教室「大阪眼科集談会」係 担当 森本 壮

E-mail: shudankai@ophthal.med.osaka-u.ac.jp

〒565-0871 吹田市山田丘2-2 TEL 06-6879-3456 / FAX 06-6879-3458

【お知らせ】午前11時現在、大阪管区気象台から、大阪市域に「暴風特別警報」又は「暴風警報」が発表されている場合、大阪眼科集談会事業は中止といたします。